

Contents

1. 地域の医療機関からの依頼電話件数
2. 入退院システム支援「わんコネ」の利用開始について
3. 第5病棟(児童・思春期病棟)
クラウドファンディングを実施しました
4. 医療連携室について

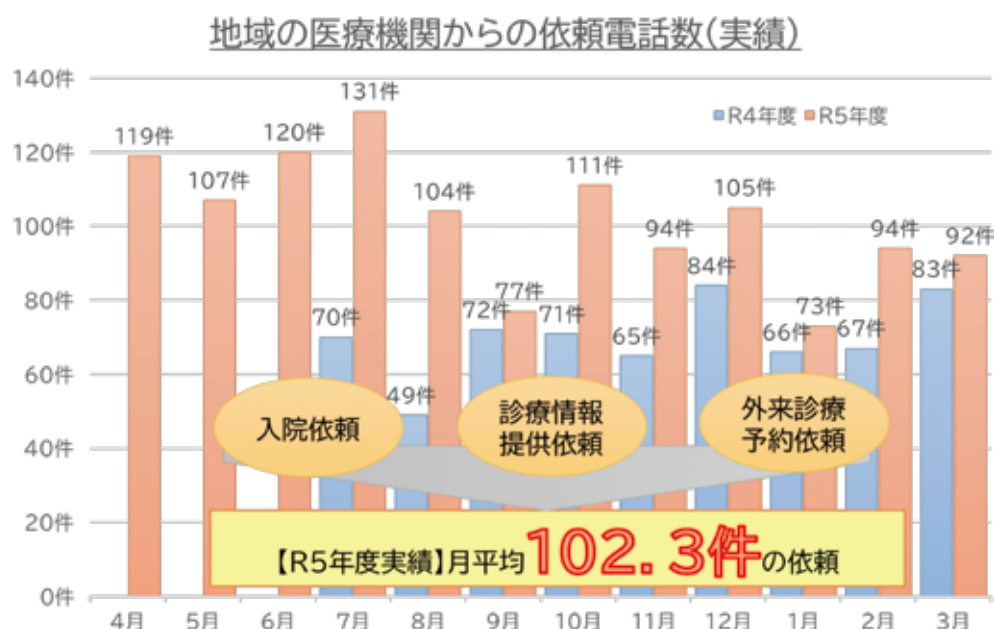


1. 地域の医療機関からの依頼電話件数

令和4年7月に地域連携室が発足して以来、地域の医療機関への訪問やニュースレターの送付などの広報活動を実施して参りました。

右のグラフの通り、月ごとの件数に増減はあるものの、R4年度との比較において、R5年度は依頼件数の増加が明らかです。この場をお借りして改めて御礼申し上げます。

今後も更なる連携の強化に努めるとともに、ご依頼を受けた時の円滑な対応を心掛けて参る所存です。どうぞよろしくお願いいたします。



2. 入退院システム支援「わんコネ」の利用開始について

令和6年10月1日より、レバレジーズメディカルケア株式会社の入退院支援システム「わんコネ」の利用を開始しました。

従来のお電話による入院依頼に加え、「わんコネ」でも入院依頼をお受けいたしますのでご活用ください。

「わんコネ」はインターネット環境があれば、電話やFAXでのやりとりも軽減できる無料のサービスですので、是非一度当センターへの入院依頼の際にお試しになってください。

なお、至急での転入院が必要となる場合は、従来どおり電話(048-723-6815)にてご依頼いただきますようお願いいたします。

【参考】入退院システム「わんコネ」ホームページ
<https://one-conne.com/>



【出典】レバレジーズメディカルケア株式会社HP

3. 第5病棟(児童・思春期病棟) クラウドファンディングを実施しました

児童・思春期病棟のこどもたちのため、退院の不安軽減に向けた教育環境整備に取り組むべく、クラウドファンディングのプロジェクトを実施しました。

7月17日から9月14日まで、病院長を筆頭に周知活動に取り組み、メディアを通じた情報発信にも努めたところ、県内外から多くの方のご支援をいただき、目標額を2倍以上上回る寄附金を頂くことができました。周知・支援依頼に当たっては、医療連携室を通じてつながりのある多くの医療機関や関係者の皆様にご協力をいただきました。プロジェクトへのご理解とご支援に改めて心より感謝申し上げます。

プロジェクトを通じて、「そもそも精神科における児童・思春期病棟は、何をしている所？」という存在意義を発信することの重要性を再確認しました。また、人から人への「繋がり支援の輪」の重要性を再確認するよい機会となりました。そして、何よりも支援者様からの応援メッセージに我々スタッフ一同がとても励まされました。

今後、ご支援頂いた寄附金を活用してICT導入による学習環境と農園の整備を進めてまいります。



畑部



夏の緑日



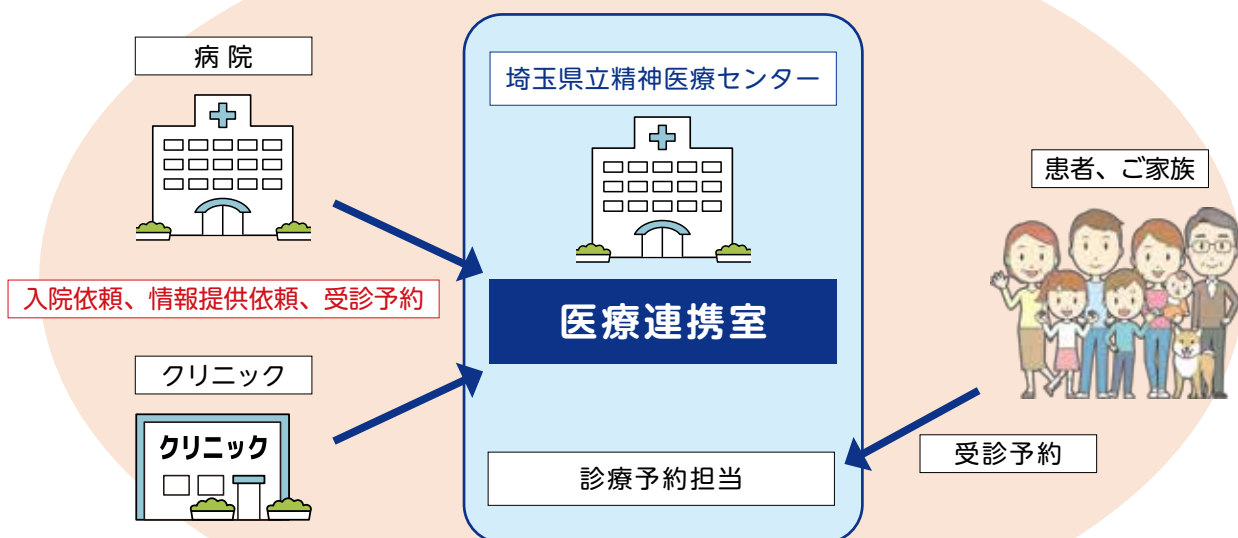
クラファン
活動写真



4. 医療連携室について



医療連携室ホームページ
はこちら



業務
時間

平日 9:00 ~ 17:00

連絡先

TEL 048(723)6815 【直通】
FAX 048(723)6828

地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立精神医療センター

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町小室818-2 TEL 048(723)1111 (代表) FAX 048(723)1550
ホームページ <https://www.saitama-pho.jp/seishin-c/index.html>